



第 49 期
年次報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで



～おいしさと楽しさ～
シロブンズ株式会社
証券コード 2903

経営理念

当社グループがめざす姿

『おいしさと楽しさ』をモットーに、消費者ニーズに応える商品づくりを通じ、健康で豊かな食文化の向上に貢献し、顧客、取引先、社会に信頼され、そして従業員、株主、企業それぞれが充足することをめざしてまいります。

社会の活力を支える企業として

私たちシノブフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任・社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。



01

販売戦略

継続的な売上成長

健康志向など消費者ニーズに応え、取引先の業績に貢献できる商品を提供するための「商品開発力」を高めるとともに、安全・安心な商品を提供する体制を強化し、継続的な売上成長に取り組んでまいります。

02

コスト戦略

コスト競争力の強化

収益力を強化するため、購買部を軸に全社横串でのコスト削減に取り組む「購買力強化」や生産効率の高い生産機器の導入など「生産性改善に向けた設備投資」を行うとともに、管理面において早期経営情報の把握や製造管理の精度向上をめざした「統合データベースの構築」に取り組み、コスト競争力の強化に挑んでまいります。

03

人財戦略

人材の育成

生産現場を支えるパートタイム・アルバイト従業員や会社運営を担う社員を人財として捉え、モチベーションの向上や働きやすい職場づくりのための労働環境の整備や風土づくりを礎に「現場力強化」に取り組むとともに、将来にわたり企業として継続していくため、計画的なローテーションの実施や評価基準を明確にし「次世代の人材育成」を行ってまいります。

04

環境戦略

環境への取り組み

企業としての社会的責任を果たすためにも、「法的基準の遵守・管理」を継続していくことはもちろん、太陽光パネルの設置や省エネ効果の高い生産機器の導入による電気使用量の削減、食品残渣の削減やリサイクルの推進により、「事業活動を通じた環境負荷への軽減」を図ってまいります。

中期ビジョン

中期経営計画における

基本戦略

当社グループでは経営理念を実現するために収益基盤の強化を図ることが重要と捉え、4つの基本戦略をもとに取り組んでまいります。

中期経営計画における数値目標

中期経営計画の数値目標として、創業50年を迎える第50期において売上高550億円、経常利益率3.0%をめざしてまいります。

数値目標
(2020年3月期)

売上高

550 億円

経常
利益率

3.0 %

さらなる成長に向けて変化への挑戦



代表取締役社長

松本崇志

シノブフーズは、『おいしさと楽しさ』をモットーに、設立以来40年以上、「食」にかかわる企業の使命として、お客様のニーズや社会のスタイルに合わせた商品を提供してまいりました。

近年、お客様の本物志向、健康志向、さらには環境対応など、商品に求められる価値は、益々多様化しております。

私たちシノブフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任、社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

● 営業の概況

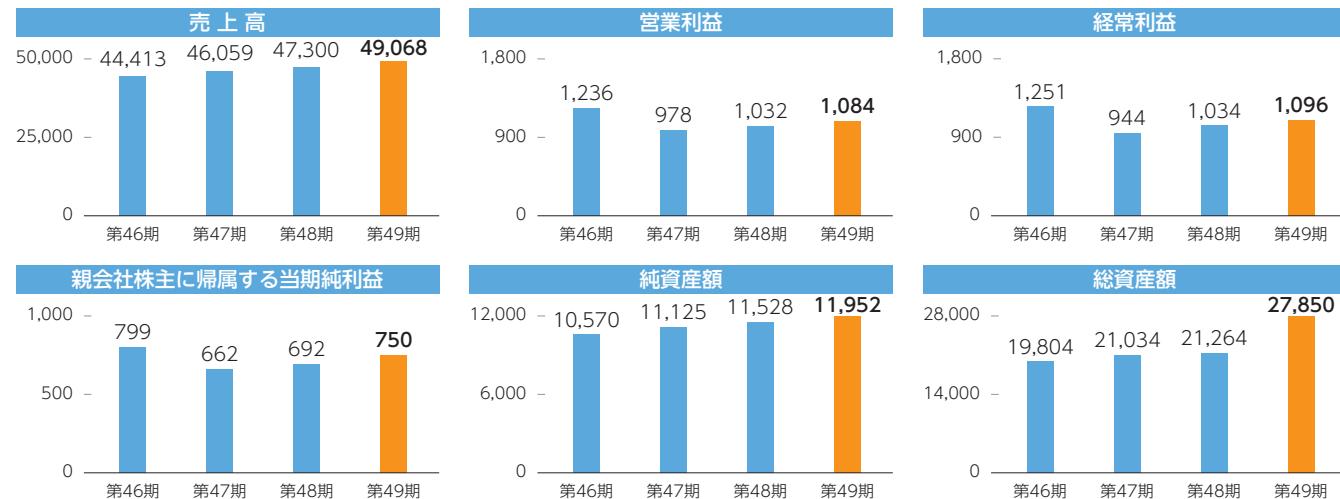
当社グループは中期経営計画（2016年3月期～2020年3月期）における4つの基本戦略、「継続的な売上成長」、「コスト競争力の強化」、「人材の育成」、「環境への取り組み」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

販売面では、具材が見えるラップおにぎりの好調な販売や関東地区での新たな業態との取引開始などにより、おにぎりや調理パンの売上高が堅調に推移いたしました。商品開発においては、おかず一品一品の美味しさにこだわり、専門家を招いた料理勉強会を継続して開催いたしました。さらに、より多くのお客様に商品のコンセプトを知っていただくため、「フードストアソリューションズフェア2018」へ出展し、新規カテゴリーの商談や新規取引先の開拓など、販売力の強化に取り組まれました。

生産面では、生産管理部門による品質管理担当者会議や、購買部による資材会議を継続して行い、課題と対策を共有することにより、安全・安心な商品の提供に組み込み、また、人材面では、女性リーダーの育成や幹部社員向けなど各種研修を通じ、人材育成に継続的に取り組まれました。

コスト面では、精米等の原材料価格の値上がりがありましたが、使用数量の多い鶏肉や豚肉等の調達方法を見直すことでコストの低減を図り、また、人員不足に起因する労務コストの増加はありましたが、製品アイテムの集約や積極的な設備投資による省人化に取り組まれました。

● 連結経営数値（単位：百万円）



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 (2018年3月31日現在)	当期 (2019年3月31日現在)
■ 資産の部		
流動資産	6,723	9,923
固定資産	14,541	17,926
有形固定資産	13,802	17,167
無形固定資産	96	70
投資その他の資産	642	688
資産合計	21,264	27,850
■ 負債の部		
流動負債	7,146	8,353
固定負債	2,589	7,543
負債合計	9,736	15,897
■ 純資産の部		
株主資本	11,393	11,755
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,253	3,254
利益剰余金	4,140	4,701
自己株式	△694	△893
その他の包括利益累計額	49	53
その他有価証券評価差額金	48	56
退職給付に係る調整累計額	1	△3
新株予約権	55	115
非支配株主持分	29	28
純資産合計	11,528	11,952
負債・純資産合計	21,264	27,850

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	当期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
売上高	47,300	49,068
売上原価	37,722	39,033
売上総利益	9,578	10,034
販売費及び一般管理費	8,545	8,949
営業利益	1,032	1,084
営業外収益	27	45
営業外費用	25	33
経常利益	1,034	1,096
特別利益	4	25
特別損失	22	18
税金等調整前当期純利益	1,016	1,103
法人税、住民税及び事業税	307	371
法人税等調整額	12	△21
当期純利益	696	752
非支配株主に帰属する当期純利益	3	2
親会社株主に帰属する当期純利益	692	750

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	当期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,766	2,143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,964	△4,348
財務活動によるキャッシュ・フロー	△623	5,296
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△822	3,091
現金及び現金同等物の期首残高	2,215	1,392
現金及び現金同等物の期末残高	1,392	4,484

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



美食女子Award 2019 にてグランプリ受賞



「FOODEX美食女子Award 2019」において、当社商品の「肉団子と野菜の黒酢あんかけ弁当」が『ママの愛部門』グランプリ、『ミール部門』金賞を受賞しました。1食あたりカロリー396kcal、塩分摂取目標量の1/3日分に抑えたヘルシーさに加え、腸内環境を整える“もち麦”を使った、女性のミカタのお弁当です。

新関西工場 まもなく稼働開始



新関西工場が7月より稼働を開始します。弁当、おにぎり、寿司を1日あたり約45万食生産可能。HACCPにも対応しています。

当面は現・関西工場と並行稼働を行い、2020年3月期中に新関西工場に一本化する予定です。

≫ 会社の概要 (2019年3月31日現在)

社名	シノブフーズ株式会社 SHINOBU FOODS PRODUCTS CO.,LTD.
設立	1971年5月1日
資本金	4,693,422,000円
従業員数	499人
事業内容	米飯加工食品(弁当、おにぎり、寿司等)・調理パン(サンドイッチ等)・惣菜等の製造販売

≫ 役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役社長	松本崇志
代表取締役	西村寿清
取締役	隅田真年
取締役	清水秀輝
取締役	長尾正史
取締役(社外)	加藤道彦
取締役(社外)	中野由里
常勤監査役	大塚一樹
監査役(社外)	野村祥子
監査役(社外)	南方得男
執行役員	岡田孝司
執行役員	構祐二
執行役員	徳重貞幸
執行役員	田中謙治
執行役員	東伸一郎
執行役員	花谷由紀
執行役員	杉山直博

≫ 株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	45,656,000株
発行済株式総数	13,900,000株
単元株式数	100株
株主数	8,174名

≫ ネットワーク (2019年6月25日現在)

本社	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6477-0113 (代表)
工場	<input type="checkbox"/> 千葉 千葉県八千代市上高野1734番1 TEL (047) 484-7676 (代表) <input type="checkbox"/> 名古屋 愛知県弥富市四郎兵衛1丁目128番地 TEL (0567) 52-1444 (代表) <input type="checkbox"/> 大阪 大阪市西淀川区福町1丁目9番16号 TEL (06) 6471-5331 (代表) <input type="checkbox"/> 関西 大阪市西淀川区御幣島2丁目11番30号 TEL (06) 6475-5095 (代表) <input type="checkbox"/> 新関西 大阪市西淀川区御幣島6丁目14番36号 <input type="checkbox"/> 京滋 滋賀県栗東市六地藏1163 TEL (077) 551-5790 (代表) <input type="checkbox"/> 岡山 岡山県総社市中原字巽原88番の2 TEL (0866) 95-2323 (代表) <input type="checkbox"/> 広島 広島県尾道市美ノ郷町本郷20001番地65 TEL (0848) 40-0288 (代表) <input type="checkbox"/> 四国 香川県観音寺市柞田町字干拓丁93番7号 TEL (0875) 57-6677 (代表) <input type="checkbox"/> 物流センター 大阪市西淀川区福町1丁目9番17号 TEL (06) 6475-1078 (代表)
子会社	<input type="checkbox"/> ㈱エス・エフ・ディー 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6474-1116 (代表) <input type="checkbox"/> マイツペーカー(株) (旧翼パン(株)) 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6477-0303 (代表)

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 公告方法 電子公告とし、当社ホームページ (<https://www.shinobufoods.co.jp/>) に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により、電子公告にすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 上場証券取引所 東京証券取引所市場第2部

特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



シノブフーズ株式会社

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL (06) 6477-0113 (代表)
<https://www.shinobufoods.co.jp/>



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インクを使用しています。